事業完了報告書

報告日付：2023年4月28日

事業ID：2022006039

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業名：鹿児島県奄美市における「子ども第三の居場所」学習・生活支援モデルの開設と運営と車両整備（１年目）

　　　　　　　　　　　　　団体名：（特）ワーカーズコープ

　　　　　　　　　　　　事業完了日：2023年3月31日

1.事業内容

（1）「子ども第三の居場所」の開設

物件現状：民家（築年数不明）　　取得形態：賃貸

工事内容：木工事、電気工事、備品、家電購入、車両整備など

施設名称：くっかる　こどものおうち

総面積：約180.52㎡、56.31㎡（プレイルーム兼学習室）、16.56㎡（キッチン・ダイニング）、

9.94㎡（事務室）、6.62㎡（相談室）

構造：木造従来軸組工法

施設概要：食事・交流・学習スペース、キッチン、お風呂、相談室など

定員：子ども２０名

（2）鹿児島県奄美市における「くっかる　こどものおうち」

学習・生活支援モデルの運営

（１）期間：2023年1月～2023年3月

週６日開所：（月～金：14時から20時、土曜8時半から13時半

長期休み：（月～金：8時半から20時、土曜：8時半から13時半）

（２）場所：鹿児島県奄美市小宿地区

（３）対象：家庭や自身に課題を抱えた小学校低学年を中心に8名

（４）内容：「くっかる　こどものおうち」をつくり、子ども一人ひとりとの関係を大切にしながら豊かな自然環境と家庭的な空間で、大人の愛ある言葉とあたたかで健康にも優しいおやつや食事を通して、子どもたちの生活週間形成を整える。多様な自然・環境・伝統・社会体験をみんなで経験できる環境を提供し、協同することの喜びを学ぶ。活動を通して、自分自身の心の変化を感じながら、自ら学び成長する意欲をもてるよう伴走していく関わりをする。「自分なんかどうせ・・」と思う回数を減らし、明日に楽しみをもてる居場所にする。本人にあったペースでその子が必要としている支援を受けられるよう努める。

2.事業完了時の事業内容詳細（実績）

（1）「子ども第三の居場所」の開設

物件現状：新築　　取得形態：無料

工事内容：新築工事、、電気工事、機械設備工事、ガス工事、備品・家電購入

車両は2023年5月に納車予定。

施設名称：くっかる　こどものおうち

総面積：約157.96㎡、58.99㎡（プレイルーム兼学習室）、14.90㎡（キッチン・ダイニング）、

16.39㎡（事務室兼相談室）

構造：木造従来軸組工法

施設概要：食事、交流、学習スペース、キッチン、お風呂、相談室など

定員：子ども20名

（2）鹿児島県奄美市における「くっかる　こどものおうち」

学習・生活支援モデルの運営

（1）期間：2023年1月～3月

週６日開所：（月～金：14時から20時、土曜：8時半から13時半）

長期休み：（月～金：8時半から20時、土曜：8時半から13時半）

（２）場所：鹿児島県奄美市小宿地区

（３）対象：ひとり親家庭、経済的困窮家庭の小学校3年生　2名

（４）内容：「くっかる　こどものおうち」をつくり、子ども一人ひとりとの関係を大切にしながら豊かな自然環境と家庭的な空間で、大人の愛ある言葉とあたたかで健康にも優しいおやつや食事を通して、子どもたちの生活習慣形成を整える。多様な自然・環境・伝統・社会体験をみんなで経験できる環境を提供し、協同することの喜びを学ぶ。活動を通して、自分自身の心の変化を感じながら、自ら学び成長する意欲をもてるよう伴走していく関りをする。「自分なんかどうせ・・・」と思う回数を減らし、明日に楽しみをもてる居場所にする。本人にあったペースでその子が必要としている支援を受けられるよう努めた。

3.助成契約書記載の目標

（１）1年後の到達目標

・2023年1月10日までに「くっかる　こどものおうち」学習・生活支援モデルを開設する。

・運営開始までに関係各所（自治体・学校・SSW・自治会など）へ事業の説明会を実施する。

・棟上げ、餅投げ等を行い地域に根ざし集落の活性に繋がる場所であることを周知。

・児童への居場所、食事、生活習慣支援、学習支援、体験活動などの安定的な提供を行う。

・子どもたちとランチ会を開催し、地域住民や学校、行政に呼びかけ居場所に関わる人の構築を図る。

・子どもの「経験の不足」を解消するようなイベントを事業期間内に6回実施する。

・アクティブ　ラーニングを意識しながら非認知能力を高め、見えにくい部分の育ちを大切にする。

（２）事業成果の測定

・使用児童数目標：平均6/名　　・登録地域ボランティア数　5名以上

・ポートフォリオによる利用児童の変化測定

　利用開始時に状態確認と目標設定を行う

　利用後、１カ月毎に児童・保護者・支援スタッフで変化状況を確認。

　半数以上の児童に当初設定した目標に近づくことを目標とする。

4.目標の達成状況

（１）達成状況：2023年1月10日「くっかる　こどものおうち」学習・生活支援モデル開所できた。

・令和5年3月16日鹿児島県大島支庁で開催された「子どもの生活支援対策について」において、くっかる食堂の取組を発表しくっかるこどものおうちについても県子育て支援課及び、地域のSSWや民生委員、福祉課の方々に周知した。

・8月30日に棟上げ、餅投げを行い、地域住民へ参加して頂くことができた。

・週6で開所することができ、安定的な居場所提供をすることができた。

・感染症拡大中であり、ランチ会は実施することができなかった。

・3回、島の特産品を使いお菓子や料理を一緒に作ることができた。

（２）事業成果の測定

・使用児童数：平均1/名　　・登録地域ボランティア数　0名

・利用開始時に状況確認、目標設定を行うことができた。

・ポートフォリオを作成し、変化状況を確認することができた。